

【案件 1】

北大阪急行線延伸について

1 進捗状況について

(1) 鉄軌道設計等 (参考資料 1)

①市施工区間 (開削区間、高架区間)

- ・令和4年度は、施工に必要な詳細設計やインフラ外部 (軌道・建築・設備・電気) 等の設計を実施中
- ・インフラ外部の設計は令和5年度に完了予定
- ・道路復旧等の設計は令和4年度完了

②北大阪急行電鉄施工区間 (シールドトンネル区間)

- ・令和4年度は、インフラ外部等の設計を実施中
- ・インフラ外部等の設計は令和5年度に完了予定

(2) 工事進捗状況、用地の権利設定関連

①市施工区間 (開削区間、高架区間)

<工事> (参考資料 1)

- ・令和4年度は、平成28年度から引き続き、開削区間及び高架区間の構造物をつくる工事を実施し、令和4年8月末に竣工
- ・開削区間では、令和3年10月からインフラ外部の工事を実施中。高架区間のインフラ外部の工事は、令和4年度から実施中。両区間とも令和5年度に竣工予定
- ・箕面萱野駅、箕面船場阪大前駅の駅舎本体については、令和4年8月末に竣工。箕面萱野駅上屋については、令和5年9月に竣工予定
- ・道路、河川等の復旧工事については、令和4年度から令和6年度まで実施予定

②北大阪急行電鉄施工区間 (シールドトンネル区間)

<工事> (参考資料 1)

- ・令和4年度は、平成29年度から引き続き、シールドトンネル区間の構造物をつくる工事を実施
- ・シールドマシンによるトンネル本体工事は、箕面船場阪大前駅部から換気所までの区間は令和2年度に完成済
- ・換気所から千里中央駅までの区間は、令和3年7月からシールドマシンによる工事を実施し、令和4年5月末に千里中央駅北端部に到達。既存トンネルとの接合部の構築など令和4年9月末に構造物をつくる工事は竣工
- ・インフラ外部の工事は実施中であり、令和5年度に竣工予定

<用地の権利設定>

- ・権利設定が必要な5物件（約2,650㎡）のうち、収用手续となった1物件（約350㎡）については、令和3年12月に大阪府収用委員会による裁決、令和4年3月に権利取得

(3) 車両について

- ・令和3年度は、車両の調達業務委託協定を北大阪急行電鉄と5月に締結し、車両（9000形・10両3編成）の調達を開始
- ・令和4年4月1日に、北大阪急行電鉄と所有者変更について条件合意

(4) 事業費について（参考資料2）

- ①令和2年度に、資材労務単価上昇や設計深度化による構造変更などに伴う224億円の増額（増額後の総事業費874億円）を実施
- ②車両の所有者変更により北大阪急行電鉄が車両を調達することで、消費税仕入れ控除が適用され、消費税5.7億円が削減
- ③評価専門委員（第三者による点検・評価）により、次の案件にかかる点検・評価を実施し、違算等は是正し妥当性を評価。協定金額内であることを確認のうえ設計変更を実施
 - ・令和3年度出来高検査及び令和4年度出来高検査
 - ・令和4年度設計変更等
 - 市施工区間（大阪メトロへ委託業務分）
 - 設計変更 3回（開削区間1回、高架区間2回）
 - 市施工区間（復旧工事等） 当初設計 6回
 - 北大阪急行電鉄施工区間 補助金変更交付申請 8回

(5) 北大阪急行線延伸整備事業債の繰上償還等について

- ①市が負担する事業費の財源は、令和4年度までの競艇事業会計からの追加繰入金により、財源確保の完了時期が24年分短縮され令和8年度までに確保できる見通し
- ②北大阪急行延伸整備事業債の繰上償還（返済先：地方公共団体金融機構）を実施し、約1億円の利子負担を軽減

2 国家要望について

国土交通大臣への要望（参考資料3）

- ・日 時：令和4年12月8日
- ・要 望 先：国土交通大臣
- ・要望内容：北大阪急行線延伸事業の財源確保
社会資本整備総合交付金等の充実
- ・要 望 者：北大阪急行線延伸推進会議
箕面市 上島市長
箕面市議会 中嶋議長
箕面市議会交通対策特別委員会 楠委員長
北大阪急行電鉄 岩元常務取締役

3 市民等への情報提供等について

（1）説明会（令和4年12月末時点）

- ①市全域を対象とした説明会の開催
 - ・計6回（令和4年7月）、参加人数計22名
 - ・過年度からの累計58回、参加人数累計739名
 - ②出張説明会の開催
 - ・計2回（令和4年10月）、参加人数計22名
 - ・過年度からの累計107回、参加人数累計3,071名
（豊中市域での説明会を含む）
 - ③都市計画説明会、都市計画事業認可及び工事説明会の開催
 - ・計10回（平成27年度～28年度）、参加人数計560名
（箕面市域6回、305名）（豊中市域4回、255名）
- ※平成19年度以降の説明会総合計
- ・累計175回、参加人数累計4,370名

（2）広報紙、情報紙、ホームページ等

- ①北大阪急行線延伸に向けた取り組み等についての広報紙「きたきた通信」第24号（令和4年9月号）を発行（別添資料）
- ②市ホームページにて情報掲載（随時）、工事進捗状況を掲載（毎月）
- ③現地に工事進捗をお知らせする看板設置や、作業ヤード仮囲い塀に「新駅イメージパス」及び「2023年度末開業」のラッピングを実施

4 開業時期の公表等について

(1) 開業時期の公表

- ①令和4年8月25日に、箕面船場阪大前駅を報道公開するとともに、鉄道開業時期を令和5年度末とプレス発表
- ②残工事や国土交通省、大阪府による完成検査の状況を見ながら開業日を決定

(2) 開業機運醸成の取組み

- ①令和4年10月に、官民一体となって開業機運を高めていくために「北大阪急行延伸線開業に向けた機運醸成アクションプラン (Ver. 1.0)」を策定
 - ・北大阪急行線延伸推進会議とも連携して取り組む
 - ・推進会議構成団体の社用車に開業PRステッカーの掲示 (令和4年12月)、庁舎に横断幕の掲出 (令和5年1月)、統一キャンペーンによる各団体媒体へのPRビジュアル掲出など
- ②ラッピング列車
 - ・令和5年夏頃から順次、新造車両(3編成)に市の魅力をラッピングし、既存線を走行。開業機運向上とともに、住宅都市・観光都市としての魅力を府内外に情報発信
- ③開業式典等について、北大阪急行電鉄と企画案を調整中
 - ・令和5年8月頃 レール締結式
 - ※開業直前には「線路ウォーク」などの市民参加イベントの実施
 - ・開業前日 開業記念式典と関係者試乗会
 - ・開業日 初発式 (箕面萱野駅)
 - ・開業日及び翌日 開業記念祝賀イベント
(箕面萱野駅及び箕面船場阪大前駅周辺を会場に2日間にわたり実施)

5 関連事業について

(1) 箕面萱野駅前の交通関連施設の整備 (参考資料1)

- ①交通広場 (バス乗り場、タクシー乗降場)
 - ・基本設計を平成28年度に実施
 - ・令和2年度に事業手法を見直し、市施工で整備することを決定
 - ・令和2年度末から詳細設計を実施
 - ・令和4年度から北側交通広場工事を実施し、令和5年度に竣工予定
 - ・令和4年度から南側交通広場工事を実施し、令和6年度に竣工予定
 - ※新駅開業後竣工までの間は、付近に設置する仮設身障者乗降場及び仮設タクシー乗り場にて運用予定
- ②駐輪場 (地下・新御堂筋高架下)
 - ・基本設計を平成28年度に実施
 - ・令和2年度に事業手法を見直し、市施工で整備することを決定

- ・令和2年度末から詳細設計を実施
 - ・令和4年度から新御堂筋高架下駐輪場工事を実施し、令和5年度に竣工予定
 - ・令和4年度から地下駐輪場工事を実施し、令和6年度に竣工予定
- ※新駅開業後竣工までの間は、付近に設置する仮設駐輪場にて運用予定

③都市計画道路（萱野東西線、芝如意谷線）

- ・都市計画道路萱野東西線（東部地区 約470m）
用地取得状況 100%、工事進捗状況 100%
令和4年5月に全線供用済み
- ・都市計画道路萱野東西線（西部地区 約340m）
用地取得状況 100%、工事進捗状況 約90%
令和5年度に竣工予定
- ・都市計画道路芝如意谷線（萱野東西線以南地区 約500m）
用地取得状況 100%、工事進捗状況 約80%
令和5年度に竣工予定

（2）箕面船場阪大前駅前の交通関連施設の整備（参考資料1）

①箕面船場駐車場（地下）

- ・P F I手法で整備・運営することを決定
- ・平成29年度にP F I事業者を決定
- ・平成30年度に基本設計、詳細設計を実施
- ・令和元年度から工事を実施し、令和3年4月に竣工
- ・令和3年5月より供用開始

②箕面船場第一駐輪場（デッキ下）

- ・P F I手法で整備・運営することを決定
- ・令和元年度にP F I事業者を決定し、その後、詳細設計を実施
- ・令和2年度から工事を実施し、令和3年4月に竣工
- ・令和3年5月より供用開始

③箕面船場第二駐輪場（駅舎）

- ・市施工で整備し、P F I事業者で運営することを決定
- ・令和元年度にP F I事業者を決定
- ・令和3年度から市施工で工事を実施し、令和5年度に竣工予定

④地下の駅改札口と地上をつなぐエントランス

- ・平成29年度に詳細設計の委託事業者を決定
- ・平成30年度に詳細設計を実施
- ・令和3年度から工事を実施し、令和5年度に竣工予定

⑤船場の東西をつなぐ歩行者デッキ

- ・平成28～29年度に詳細設計を実施
- ・平成30年度に工事事業者を決定
- ・令和元年度から工事を実施し、令和5年度に竣工予定